

みなと

in

小樽

港の文化財・空間を活用したみなとの賑わい創出

英国式機械
「積疊機タイタン」



大型クルーズ
客船の寄港



大型クルーズ客船と
観光船ターミナル



重要文化財
「旧三井銀行
小樽支店」



小樽運河
ナイトクルーズ

令和8年

10/13 火

14:00-17:00

会場：小樽市民センター

小樽市色内2丁目13番5号

アクセス(<https://www.otarushiminkaikan.jp/center/#access>)

参加料：無料(当日参加可)



【講演】
「小樽港防波堤施設」の
重要文化財指定について

【パネルディスカッション】
重要文化財の魅力と「みなとの賑わい創出」

文化庁建造物課
主任文化財調査官

北河 大次郎 氏



パネリスト

小樽市長
迫 俊哉 氏



パネリスト

(株)クリエイティブオフィスキュー
代表取締役・プロデューサー
伊藤 亜由美 氏



パネリスト

大阪大学大学院
国際公共政策研究科
教授
赤井 伸郎 氏



パネリスト

(株)小樽観光振興公社
代表取締役
西條 文雪 氏



パネリスト

文化庁建造物課
主任文化財調査官
北河 大次郎 氏



コーディネーター

フリーアナウンサー
渡辺 陽子 氏

お問合せ先
参加申込先 「ザ・シンポジウムみなと
実行委員会事務局」

一般社団法人 寒地港湾空港技術研究センター

総務部 TEL 011-747-1688

<https://symposium-minato.jp/>

シンポジウム参加者は、土木学会継続教育(CPD)プログラムとして認定されます。



《プログラム》

開催日：令和8年10月13日(火)

〈時 間〉	〈内 容〉	
14：00～14：10	開会あいさつ	ザ・シンポジウムみなと実行委員会 委員長 遠藤 仁彦 小樽市長(小樽港港湾管理者) 迫 俊哉氏
14：15～15：15	講 演	
	「小樽港防波堤施設」の重要文化財指定について	文化庁建造物課 主任文化財調査官 北河大次郎氏
15：15～15：30	休 憩	
15：30～17：00	パネルディスカッション	
	テーマ『重要文化財の魅力と「みなとの賑わい創出」』	
	▶ パネリスト	
	● 小樽市長(小樽港港湾管理者)	迫 俊哉氏
	● 大阪大学大学院国際公共政策研究科 教授	赤井 伸郎氏
	● 文化庁建造物課 主任文化財調査官	北河大次郎氏
	● (株)クリエイティブオフィスキュー 代表取締役・プロデューサー	伊藤亜由美氏
	● (株)小樽観光振興公社 代表取締役	西條 文雪氏
	▶ コーディネーター	
	● フリーアナウンサー	渡辺 陽子氏
17：00	閉 会	

登壇者の略歴

北河大次郎氏

東京大学工学部土木工学科卒。フランス国立エコール・ナショナル・デ・ポンゼショッセ修了、博士(国土整備・都市計画)。1999年より文化庁に勤務し、東京文化財研究所室長や国際機関ICCROM(イタリア)への派遣などを経て現職。小樽港をはじめとする近代の歴史的土木遺産・建造物の調査や文化財指定業務の第一線で活躍。

伊藤亜由美氏

小樽市出身。1992年会社創業以降、大泉洋行「TEAM NACS」が所属、個性派俳優を抱え全国へと活躍の場を広げる。映画『しあわせのパン』(2012年公開)のプロデュースをはじめ、2026年3月には故郷・小樽の船見坂にパンカフェ・バル「坂と線路とバゲットと」をオープンさせるなど、食とコンテンツのプロデューサーとして北海道の魅力を発信。2022年4月には、北海道開発局と「北海道の魅力発信に向けた包括連携協定」を締結。「北海道フービーフェスティバル」(2026年11月6～8日開催)フェスティバル・ディレクター。

迫 俊哉氏

高崎経済大学経済学部卒。1982年に小樽市役所に入庁し、総務部長や教育部長などを経て、2018年に小樽市長に初当選(現在3期目)。

西條 文雪氏

一橋大卒後、三菱商事を経て西條産業代表取締役社長に就任(現在は同社会長)。2014年より小樽観光協会会長、2021年より小樽観光振興公社代表取締役も務める。小樽港の第3号ふ頭再開発計画において中心的な役割を果たし、「国際インフォメーションセンター」や「おたるポートスクエア(コンテナビレッジ)」のオープンに大きく貢献。

赤井 伸郎氏

大阪大学経済学部経済学科卒。1998年大阪大博士(経済学)取得。専門は公共経済学、財政学。これまで「国土交通省交通政策審議会港湾分科会委員」や国土交通省港湾局「クルーズ船利用者の安全・安心の確保に向けた有識者WG(座長)」、「小樽港長期構想検討委員会」(H28～R2)では、有識者として委員を務め、「クルーズ客船の拠点化による地域活性化」を提唱。全国クルーズ活性化会議顧問、日本クルーズ&フェリー学会会長。

渡辺 陽子氏

1989年に北海道放送(HBC)にアナウンサーとして入社し、2013年の退社後はフリーに転身。近年は「ザ・シンポジウムみなと」において、2021年(釧路)、2023年(石狩湾新港)、2024年(紋別)のパネルディスカッションコーディネーターを務める。